

## 「人工内耳教育セミナー」 —人工内耳装用児の教育における指導の実際—

鷹の子病院愛媛人工内耳リハビリテーションセンター  
でんでんむし教室  
高橋 信雄

聴覚障害児の教育においては、早期からの教育と聴覚を含めた情報の保障が大切であるといわれています。近年における聴覚保障の一つに、人工内耳による手法が選択肢の一つとしてあげられます。現在では、1歳以降に人工内耳を埋め込む聴覚障害幼児は年々増加の一途をたどり、既に聴覚特別支援学校（聾学校）や聴覚特別支援学級に多くの装用児が在籍している現状です。

この講座は、人工内耳の基本的理解とそれを利用した教育指導および聴覚リハビリテーションの考え方を理解していくためのセミナーで、講義とケース指導における情報交換を中心に構成しました。特に、学齢期の人工内耳装用児に対する聴覚リハビリテーションの実際の指導について、難聴学級での取り組みと病院での指導を含め、経験豊かな先生方の話から掘り下げてみたいと考えています。また、この講座は、聾学校、難聴学級、通園施設などの先生方を受講対象としています。

どうぞ、奮ってご参集下さいませようご案内申し上げます。

なお今回、ご案内後に、会場の都合で日程の変更をせざるをえなくなりました。

### 記

**開講日時**：平成30年2月11日(日) 9時から18時30分まで

**会場**：大阪教育大学天王寺キャンパス

**対象**：聴覚障害の教育およびリハビリテーションにかかわる学校・学級・施設等の教職員  
および病院等で小児のリハビリに関わる言語聴覚士

**定員**：60名程度

**受講料**：無料です。ただし、当日資料代 1,000 円をいただきます。

**申込方法**：受講希望者の所属、氏名、連絡用電話番号、メールアドレスを記入の上、  
下記のメールか Fax にお送り下さい。折り返しご返信いたします。

**申込メールアドレス**：tnobuo@takanoko-hsp.jp か Tel&Fax：089-993-5489(直)

### 2月11日(日)

8:30—	受付	
9:00—10:20	人工内耳装用児の指導とリハビリテーションの基礎	高橋 信雄 (鷹の子病院)
10:30—12:30	小児の人工内耳装用児の指導	井脇 貴子 (愛知淑徳大学)
13:30—15:30	難聴学級における人工内耳装用児の指導	中山 育美 (徳島聴覚支援学校)
16:00—17:30	小児期に何を見据えて指導を試みるか	佐藤紀代子 (広島県立大学)
17:30—18:20	メーカーの最新情報 (コクレア社、メドエル社、バイオニクス社)	
18:20—18:30	まとめ	
19:00—	懇親会 (予定)	

なお、このセミナーは、日本コクレア社、メドエルジャパン株式会社、日本バイオニクス社、日本光電株式会社の協賛をいただいています。また、日本教育オーディオロジー研究会の後援をいただいています。